

令和6年 3月吉野町教育委員会定例会議 会議録

日 時：令和6年3月14日（木）午後15時00分～ 場 所：町中央公民館4F

出席者：吉野町教育委員会 教育長 職務代理 委員3名

事務局 4名

1. 開会挨拶

○次長より吉野町学校（園）指導方針（案）の説明4月には正式の指導方針を配らせていただく。

2. 審議案件

議第1号 後援名義申請について

【資料1】

① 国際交流&イングリッシュキャンプ申請者 宮城復興支援センター センター長茂木秀樹

教育長：宮城復興支援センターはどのような団体ですか。宮城県が後援しているのですか。

事務局：災害の風化防止という面で宮城、東北だけでなく、全国展開する中で、風化させないためにこの名前を使っていこうとする主旨がある。資料が不十分なので、一端審議を終え、尚且つ後援名義をいただきたいということであれば資料を送っていただく。

教育長：後援した限りは責任がある。慎重に確認をして保留する。

保留継続審議

議第2号 吉野町立認定こども園条例施行規則及び管理運営規則を制定することについて

【資料2】

委 員：吉野町教育委員会規則第1号となっているが、まだ他にもあるのではないですか。

事務局：令和6年度の第1号という意味です。

議第3号 吉野町学校運営協議会規則の全部を改正することについて

【資料3】

教育長：主旨は運営協議会を園に広げるための規則の改正となる。園までひとつの規則中で規定している運営協議会は少ない。0から15歳までという理念に近づくことが出来る。

委 員：地域側から見た時には園の子どもが小さいからとか、小中学生が大きいからとかではなく、地域の子どもの点から扱いは同じである。詳しくは分からないが、問題はない。

委 員：委員の構成はどうなるのですか。

事務局：学校評議委員さん（旧評議委員さん）、地域ボランティアさん、民生児童委員さんなど、地域住民が多く入る。任期は2年、一緒に考えるテーブルをつくる。

委 員：私が会長の時に、学期末ごとに評議委員会があった。その新しい形ですか？

教育長：コミュニティースクールというと新しく聞こえるが、今までの延長・進展型。

報告案件

報第1号 吉野町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う給与等支給に関する規則の改正について

【資料4】

報第2号 吉野町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う職員の職の設置に関する規則の改正 について

【資料5】

教育長：管理職が1人から2人になる意味は大きい。期待している。

報第3号 令和6年度教育委員会の予算について

教育長：よしのこども園が木質化される。調理室の改修も意味がある。ひとつになったから出来ること。バスも4台になり、乗る時間も短縮され子どもたちにも良いこと。

委員：旧吉野北小学校で子ども食堂をされた時に、使っていないせいか濁った水が出てきて苦労された話を聞いた。旧小学校の使い方が決まるまで、水道等の劣化が心配です。

教育長：旧吉野小学校の利活用。次に旧吉野北小学校の利活用。その間グラウンドや体育館は使えるが、管理は総務課。今後の活用について見えないことが多い。

委員：治安が悪いことはないのですか。

教育長：今のところは聞いていません。

委員：サッカーチームの子どもたちがカレー作りや味噌造りを、体育館を借りて楽しんだようだ。使いたいと思っている人が使いやすい体制があったらよい。

教育長：計画的に使うことがあれば、対応することが出来る。総務課が窓口です。

事務局：子ども食堂については、先月先々月、公民館を使ってもらった。

委員：移動式子ども食堂という形で、各大字の公民館でやっている。助成金をいただいて3年目。オリックスの助成金が終わるので、これからのことを模索している。

事務局：前は90人ほど集まっていました。1回マックス130人を見込んでいます。

教育長：吉野町としては大きな事業ですね。

事務局：保護者が子どもを連れて、ご近所の方も連れだって1日かけて行く。とても好評です。

委員：立野でした時は、子どもは勿論、近所のお年寄りも来てくれて世代交流ができた。

委員：オリックスからどのくらいの補助をいただいているのですか。

事務局：町の補助金を適応すると、掛け持ちの補助金がいただけなくなる。2重の補助はいただけない。補助は難しいが、場所や環境作りの支援は公民館でさせてもらっている。

委員：各大字の公民館は使える。地域の方も反対しない。

事務局：地域の巻き込み方がある。畑で出来たものを提供していただくとか。

委員：予算の件で聞かせていただきたい。令和6年度7億3千万。園の改修等で1億使う。6億数千万は残ると思うのだが、全体的には減っているのですね。

事務局：大きく減っています。人件費は横ばいです。

委員：工事以外に令和6年度、特にお金をかけてやっていることはありますか。

事務局：大きなことはCSの導入。スマホネットゲームの依存が課題になっている。講演やスマホキャンプの負担金が新規。スマホ教室は何でも相談会の形で行う。高齢の認定講師と若い世代が一緒になって相談会を行っていききたい。補充学習アナザーワンでは、教室で聞けないことも聞けたという声があった。

事務局：部活動の地域移動の枠組みを作っていく年。しっかりやっていきたい。給食費、コロナの交付金で1年半やってきた。物価は高騰しているが値上げせずにやっていく。

委員：さくら学園の正門のジャバラの扉が壊れているのではないかな。もう少しスムーズに通れるように出来ないか。我々はいいが、お客さんに不便をかけるのではないかな。

事務局：要望もあるので、対応する。

4. その他事項

○ 会議録のホームページでの公開について・・・4月に溯って、概要版で公開する。

○ 次回の会議予定 4月19日 金曜日 午後15時00分～：町中央公民館4F 教育長室

5. 閉会挨拶